ふかまちのまど

第二四〇号　一四年五月一日
発行元　深町連合町内会
連絡先　☎六三―三八八二

連合町内会活動報告

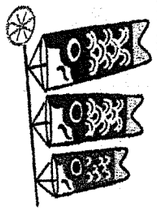
深町連合町内会総会開催

連合町内会会長　綱掛正志

平成二十六年深町連合町内会総会が、四月十三日（日）九時より深町町民会館二階にて各団体長、役員の参加にて開催され、二十五年度の事業報告、決算報告及び、二十六年度の事業計画案、予算案が可決されました。

各町内会総会で規約改定（申し合わせ事項四：・祝い金三万円を一万円に変更）についての承認の確認と〝ふかまちのまど〟の編集についての報告、町民会館倉庫の片付けのお願いを申し上げ無事終了しました。

本年度も町内の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



◆平成二十六年度主要事業

○広報紙発行　毎月
○町民運動会　五月
○ターゲット・バードゴルフ大会　五月
○ゲートボール大会　六月
○グランドゴルフ大会　七月
○盆踊り　八月
○やっさ祭り　八月
○敬老会　九月
○市民体育大会　十月
○ビーチボールバレー大会　一月
○河川清掃　二月

平成２５年度深町連合町内会収支決算報告書

収入の部 科目	金額（円）	支出の部 科目	金額（円）
前年度繰越金	1，365，933	活動費（体育部）	526，077
一般会計	895，200	（広報部）	50，000
益行事特別会計	0	行事費（文化部）	968，101
市助成金	847，200	役員活動費	50，000
特別収支（敬老会祝金）	15，000	助成金	200，000
雑収入	23，000	諸費	95，000
利息	163	負担金	36，800
		事務費	32，907
		会議費	11，723
		予備費	232，355
		繰越金	943，533
合計	3，146，496	合計	3，146，496

平成２６年度深町連合町内会予算書

収入の部 科目	金額（円）	支出の部 科目	金額（円）
前年度繰越金	943，533	活動費（体育部）	555，000
一般会計	895，200	（広報部）	50，000
益行事特別会計	223，800	行事費（文化部）	835，000
市助成金	847，200	役員活動費	50，000
諸収入	0	助成金	200，000
利息	100	諸費	35，000
		負担金	37，300
		事務費	40，000
		会議費	30，000
		保険料	67，000
		予備費	1，010，533
合計	2，909，833	合計	2，909，833

各町内会だより

上・中・下組各町内会総会

四月六日、深町上・中・下組の各町内会で定期総会が開催されました。平成二十六年度の主要行事等は次のとおりです。

平成２６年度各町内会主要行事・予算・役員の概要

項目	上組町内会	中組町内会	下組町内会
主要行事（実施月）	①親睦会（未定） ②公民館横の除草作業（7月・2月）	①二十三夜行事（8月） ②親睦旅行（未定）	①親睦旅行（6月） ②惣仏法要（1月） ③新年会（1月）
予算（一般会計総額）	1,041,631円	2,878,081円	1,254,663円
町内会長	林　洋祐	広川弘之	綱掛正志

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の子どもは
○午後四時二十分頃下校します。
※日によって、異なることがあります。
○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。
○あいさつ、声かけをしましょう。

町民運動会（予定）

五月二十五日開催
深小幼運動会（午前中）
午後、町民運動会（雨天中止）
連合町内会体育部長　広川弘之▲▲

深小だより

新学期を迎えて

深小学校長　赤羽　邦子

このたび、四月一日付けで着任いたしました赤羽邦子（あかはねくにこ）です。どうぞよろしくお願いいたします。

四月八日には、全校児童八十三名の新入学級を迎え、一学年八名、二学年六名、三学年七名、四学年八名、五学年八名、六学年八名の本年度がスタートしました。

生き生きとした喜び、校舎や運動場には、子どもたちの元気いっぱいの声が響いています。

まず、上級生の温かい縦割り掃除では、低学年に寄り添い、優しい言葉かけや姿が見られています。

今、子どもたちに育てていきたい豊かな心を大切に育てていきたいと思います。

さて、今年度は、学校教育目標を夢と志をもち、主体的に学ぶ児童の育成」と設定し、教育活動を推進してまいります。

教育目標のめざす目標を設定し、夢と志を持ち、自分の生きる学校を目指し、一人一人がいきいきとした学び合う子どもの能力が、微力な地域の力を得ながら、未来を担う大変な六年間に携わることができる全教職員が協力し、教育活動を全力で推進していきたいと思います。

最後に、個々の授業づくり、取り組む教育活動が進められるよう、協力を願います。

一人一人の尊重を積み重ねる教育実践を目指し、子どもも教職員も一人一人が恵まれた環境の中、いきいきとした自然の力を得ながら、大切な子どもたちの豊かな心を育てていきたいと思います。

ご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。▲▲

TBG協会だより

第四回世羅町チャンピオンズカップTBG大会

第四回世羅町チャンピオンズカップ大会が三月十六日、世羅町小谷スポーツ公園東側TBG専用コースにて行なわれました。

三原TBG協会からは林洋祐・金子勝彦・吉川道一・平岡博司・天木雅之の五名が参加しました。

成績は次の通りです。

チャンピオンの部
一位　吉川道一（港町）
シニアの部
十位　林　洋祐（深町上組）

第三十七回三原市ターゲット・バードゴルフ大会

第三十七回三原市TBG例会が四月五日（土）、深町城山コースにて行なわれました。

成績は次の通りです。

一位　千川正司（深町中組）
二位　船本順三（〃　〃）
三位　谷岡義昭（〃　〃）
ベスグロ　千川正司　七〇（〃　〃）
二人組戦
一位　千川正司（〃　〃）
平岡博司（〃　〃）

次回大会は五月十八日（日）
※選手の敬称略
TBG事務局　天木雅之▲▲

謹んでお悔やみ申し上げます

綱掛　義政　様　七二歳
（下組二班）　四月十七日

深町各種団体五月行事予定

◆連合町内会
▼ターゲット・バードゴルフ大会　十一日
▼町民運動会　二五日

◆小学校・幼稚園
▼春の遠足　一日
▼参観日㊏　十六日
▼放課後子ども教室　二一日
▼運動会　二五日
▼クラブ活動・交通安全教室　二八日
▼誕生会㊏　三十日

◆如水館中学・高校
▼運動会　三日
▼身だしなみ週間　八～十三日
▼中間試験　十四～十六日
▼創立記念式典　二二日
▼全校朝会　二四日

展望席

私が小学五年生、五月の「こどもの日」頃だったと記憶しているのですが、まつびいびい（深：松の木に寄生し三十～五十㎝位の常緑小低木で小豆大の赤い実がなる。）ではこの名で呼んでいる。を取るため松の木に登りました。まつびいびいに手が届く所まで登り、ホッとして松の枝に背中をもたれたところ、その枝が枯れていてポキッと折れ、約五m下に落ちました。落ちたときは背中を打ち、一分間くらい息を吸うことも吐くこともできませんでした。幸い落ちた所に石が無く平坦な地面で落ち葉もあったので、何処も怪我はありませんでした。

子供は色々な面で未熟、未経験で一瞬にして危険に晒されることが多いと思います。しかし、子供には計り知れない能力や豊かな感性が貯えられているものです。ソチ五輪では十代の若者が素晴らしい活躍をしました。

私が、深小の児童から民生委員活動等についてインタビューを受けた時に、的を射た質問で児童の感性の豊かさを改めて実感しました。

子供が健やかに成長することを誰もが願っているところですが、続発する深刻な「いじめ」や「児童虐待」に心が痛みます。

「門前の小僧習わぬ経を読む」、良い環境で育てば自然に色々な事を学び成長すると思います。

大人は子供の良好な環境を乱さないように、責任をもって見守り育んでいきたものです。「ふかまちのまど」も皆様に暖かく見守られて二十年、無事成人しました。

如水館中学高等学校だより

深町からの旅立ち

如水館高校卒業生　岡村　快

この春、如水館高校を卒業し、京都大学の理学部へ進学することになりました。

理学部というのは、自然科学の研究をするところです。私の進む大学では二年次までは、数学・物理・化学・生物・地学といった数学と理科を全般的に勉強し、三年次からの、数理解析学、物理・宇宙物理学、化学、地球物理学・地質学・鉱物学、生物物理・動物学・植物学などの専門分野に進む準備をします。私は今は未だ漠然とですが、将来、数学か化学の研究をしたいと考えています。

私は生れて以来ここ深町で暮らしてきました。深小学校、如水館中学校、高等学校と進学し、本当に深町とは強い縁があったと感じています。

高校二年生の時、母親の転勤に伴い両親が引っ越しすることになりました。その際両親から寮に入って学校に残るか、両親とともに引っ越し転校するかの選択を迫られました。考える時間は両親から十分に与えられましたが、正直私には前者の選択肢しか考えられませんでした。学校の、特に同じクラスの良い友人たちと別れたくなかったのも理由のひとつですが、生まれて以来ずっと住んでいたこの深町にも同じように強い思い入れがあった、ということも大きかったと思います。

自分ではこの選択が正しかったと思います。あの時の選択と、その後の如水館の先生方や前川寮の職員の方々も含む深町の多くの方々の支援のおかげで今の私があるのですから。深町で関わった多くの方々に、この場を借りて感謝を申し上げます。

今後は、まだ数回しか訪れたことのない土地で、独力で生活することになるので、不安でいっぱいです。しかし、今まで支えてくださった方々のためにもその不安に打ち勝てるよう努力し、大学でも様々な事を学んでいきたいと思います。大学での学業は今までとは比較できないほど難しく大変なものだと思いますが、気合を入れなおして頑張りますので、どうか温かく見守ってください。▲▲

歩く会にご参加を

歩く会幹事　石井　堂熙

本郷町善入寺本谷周辺探訪

月日　五月八日（木）

行程

八時三十分　上組公民館発（車）

九時三十分　探訪開始・芝桜見学

十二時　探訪終了・昼食

十三時　深町帰着予定（車）

深町町内会について考える時

下組四班　寺田　弘

深町の長年の懸案事項でありますが、町内会の一本化について、まことに僭越ではありますが、私なりの意見を申し上げさせて頂きます。

この問題は平成四、五年頃に如水館高校深町移転関連工事、太郎谷バイパス工事等で三原市・如水館・工事請負業者・他関連団体との深町側の「対応窓口」について当時の「深町三町内会連絡協議会」で深町三町内会を一本化しては、とする計画案が連日のように「侃侃諤諤」と協議がなされました。私も町内会一本化についての検討委員として微力ながら行動させて頂いた時期もありましたが、意かなわずして暫定案として「深町町内会連合会」が発足し、近年になり「深町連合町内会」に改称され現在に至っております。「連合会」は発足致しましたが、現状では三町内会ともバラバラのような感が致します。

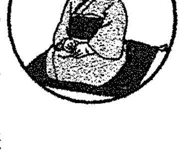
上・中・下組の町内会長が連合町内会長・三原市民体育大会他スポーツ行事担当・敬老会行事担当と二年毎に輪番交代と甚だ不合理で、町内会行事におきましても上・中・下組町内会の行事をこなしながら「連合会」行事の遂行とか、また町内会総会でも各組の総会に続き、連合会の総会と、執行部役員、各講（班）委員も、会合の連続で、総会の資料作成等の事務作業も重複したようで大変です。特に最近、当深町へ転入された方達には理解されにくく、対外的にも不具合が生じる事もあり、執行部役員の任期交代時には「新旧」役員の申し送り、引き継ぎ等が確実になされていれば問題はありませんが、様々な不合理を私は執行部役員在任中、身を以て痛感した次第です。

色々と「連合会」の現状等を述べさせていただきましたが、連合町内会発足以来、約二十年経過致しました。「箱根駅伝競走」ではありませんが、「往路」は急坂を喘ぎながら走ってきて、一転「復路」のスタートの時期ではないでしょうか。よく町内有志との世間話の中で「町内会一本化」について、耳にしますが所詮は、個人的な意見で陰口のような状態で具体的な意見等が表面化されていません。深町・中之町南と併せて僅か五〇〇世帯の狭い町ですし、一本化で町内会機構を簡素化し、従来の町内会行事等を一且御破算にして町民の皆様の要望等意見を真摯に取り入れ、行事等の（特に三原市民体育大会出場）見直しを図るとか、各講の編成改革等、役員改選時には執行部役員をどなたにでも気軽に引き受けていただけるような町内会づくりが出来ないものか念願して止みません。わが国は少子高齢化、核家族化と深刻な社会問題となっています。当深町も私を含め少子高齢化の波が押し寄せております。町民の皆様の「絆」と連帯意識を一本化でより一層つよめていく必要があるのではないでしょうか。▲▲

短歌・俳句・詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

年寄りは霞を喰うて生きよとて
　年金削り医療費値上げ



脚立から落ちて痛むと言う妻に
　心配させなと湿布貼りやる

億単位わが目の前に並べたし
　政治家達はメールで工面し

尚寿会だより

定期総会開催

尚寿会会長　原　勇吉

四月十日、平成二十六年度定期総会をみはらし温泉で開催しました。

当日は晴天に恵まれ、最高の旅行日和。九時三十分松尾峠出発、道中満開の桜を眺めながら、みはらし温泉に到着。十時より総会開催。

一、二十五年度の活動報告、決算報告。二十六度の活動計画、予算案について説明。

二、その他について

イ、ゲートボール部の現状について説明、五人揃い活動出来る様になった。

ロ、二十六度の主な行事について

二十六年

六月　イチゴ狩り、温泉旅行

九月　葡萄狩り、観劇旅行

十二月　親睦会

二十七年

一月　新年会、温泉旅行

四月　定期総会、温泉旅行

ハ、新入会員紹介（敬称略）

林洋祐、沖西サカエ、寺岡綾子、石井宮子

以上について審議し、二十六年度の総会を終了しました。その後、入湯、会食、ビンゴゲーム、カラオケ等をして楽しく過ごし、閉会。十六時に帰深しました。

参加下さいました皆さん有り難うございました。▲▲

平成２５年度深町尚寿会決算報告書

収入の部		支出の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会費	63,000	会議費	1,080
補助金	22,660	旅費	6,000
助成金	50,000	事務費	4,610
寄付金	0	慶弔費	25,000
雑収入	9,035	分担金	3,510
個人負担金	443,000	雑費	2,000
繰越金	116,099	生き甲斐活動費	553,272
		健康活動費	30,725
		繰越金	77,597
合計	703,794	合計	703,794

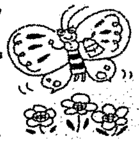
ピッコロだより

（多機能型就労支援事業所）

ピッコロ会員カードで値引き

桜の季節も終わり、初夏の香りが漂う頃となりました。

三原で五月というと、まず思い浮かぶのがさつき祭りです。みなさんのお手元にこの通信が届くころには、ピッコロも様々な花が咲き始めている頃と思います。



【お知らせ】

四月一日の消費税引き上げに伴い、一ポットにつき一律十円値上げさせて頂きます。その代わり、ピッコロ会員カードをお持ちの方は、従来の値引き率をアップし、一律十円値引きさせて頂きます。今後ともピッコロをよろしくお願いします。▲▲

子ども会だより

子ども会役員紹介

子ども会会長　石本　真一

新緑の候、町内の皆様には子ども会活動にご理解、ご支援を頂きまして誠にありがとうございます。本年度の子ども会役員を紹介致します。

会長　石本真一（中組仲城）

副会長　寺田達哉（下組四班）

〃　奥長竜二（中組峠）

〃　田代健史（中組サンヒルズ）

〃　為清幸治（上組西側）

〃　元川淳也（中組はるかぜ）

〃　谷口佳孝（中組はるかぜ）

〃　八木秀樹（中組仲城）

会計　藤原勝彦（中組松尾）

会計監査　丸山聡（中組干川）

◎深町ソフトボールチーム

監督　丸山聡（中組干川）

以上の十名です。

本年度も子供達が明るく元気に、そして礼儀正しく成長できるように活動を行って参ります。町内の皆様、どうぞよろしくお願い致します。▲▲

平成２５年度深町子ども会決算報告書

収入の部		支出の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
前年度繰越金	37,441	海水浴	111,285
連合町内会助成金	150,000	太鼓踊り練習	8,352
深小PTA助成金	50,000	秋祭り	61,409
海水浴(参加費)	54,500	ソフト助成金	70,000
やっさ祭り町内会助成金	50,000	やっさ祭り	56,922
やっさ祭り個人寄付金	20,000	盆行事	42,866
秋祭り売上	17,000	6年生を送る会	67,777
ごみ処理券・廃品回収	6,010	小計	418,611
盆行事売上	58,276	次年度繰越金	24,640
預金利息	24		
合計	443,251	合計	443,251